

連絡先: Eメールアドレス kyotomt.k@gmail.com

ホームページ: <http://kyoto-mt-kenqkai-1998.jimdo.com/>

※ 携帯の方も見られます(おそらくブログのみなのですが…)

研究会会員の皆様、こんにちは。

前回の例会はなんと年末でした!もう今年が半分終わってしまいましたよ…。地震やら、大雨やら、上半期はいろいろありました。そしてまた暑い夏が来ましたね。皆様お元気ですか?

では、会報、いってみましょう。

皆さんも、何か載せたいこと(告知、連絡、紹介など)、そしてご意見・ご感想などありましたら、ご連絡下さいね。

- 目次 1. 前回例会報告
- 2. 掲示板
- 3. 次回例会案内(次回は8/20。飲み会です!飲まなくてもきてください!)
- 4. 編集後記

1. ♪「京都音楽療法研究会」 第14回例会♪

日時: 2015年12月27日(日) 13:30~16:30

内容: 「音楽忘年会♪音楽したりしゃべったりしよう♪」

担当: (一応)北田朋子 その他企画を思いついた方

参加費: ひとり300円 +別途飲食代

場所: 文化サロン『ゑん』

《参加者の皆さんより》

お部屋はもちろん、お花も絵も、とっても素敵なNさんのお宅に感動しました。

Nさん、ありがとうございました。

研究会、というよりも、「お菓子忘年会」、というゆるい雰囲気が始まりましたが、

話がすすむにつれ、音楽療法について深く考える時間になりました。

人と話ずって、考えていることを溜めずに表現するって、本当に大事なな～、と実感した3時間でした。

Tさんの演奏が時間の関係でお聴きできず残念!またの機会を楽しみにしております。

(Y.C)



やはり、早引きになりまして失礼しました。それでも、皆さんのお話が面白く30分予定を過ぎました(笑)さて、中島さん御所有の『文化サロンゑん』は羨ましい限りです。狭い自宅でギターで歌っていると「うるさい!」ということになりかねませんので(笑) 素敵な防音のお部屋があるなんて最高ですね! 長年の夢を叶えられたのでしょうか。すばらしい!

早引きしましたので、会全体の流れは判りませんが、私のような音楽療法士ではなく、興味だけで参加しているものには、現場での皆さんのエピソードがとても面白かったです。『音楽療法士』になるという理想を実現された皆さんが、現場で鍛えられながら成長されていく、お姿を想像しながら聞いてました。

すべては人生と同じで、喜怒哀楽を繰り返しながら、諦めずにその道が続けることで何かを掴めるのでしょうか。(T.H)

中島さん、素敵な場所を貸していただきありがとうございました!参加された皆さん、いっぱい話したり聴いたりして楽しかったですね♪ とおーい記憶かもしれませんが…。また、こんな、「話したり音楽したり」(のつもりが話だけで終わる…)会、やりたいですね。

2. みんなの掲示板

古儀と山本の、たのしい音楽療法研究所、サマーセミナーを企画いたしました。

なんと、講師は北田朋子さんと水上恵美さんですよ!

どーん!!

8月20日(土)です。ぜひぜひ、ぜひぜひご参加くださいませ!

そしてよかったら、どんどんいろんな方に声かけて宣伝して下さると嬉しいです。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

①13:20~14:50

セラピストのあり方を考える——「自分らしさ」をめぐって (講師 北田朋子)

②15:10~16:40

音楽療法士の声について考える——その重要性とつくり方 (講師 水上恵美)

◆ 場所: 京都市東山いきいき市民活動センター2階集会室

(京都市東山区三条通大橋東入2丁目下る巽町442番地の9)

京阪電鉄「三条駅」、地下鉄東西線「三条京阪駅」から徒歩7分程度

◆ 定員: 各講座20名程度

◆ 受講料: 1講座のみ受講 2,000円 2講座受講 3,000円

◆ お申込み・お問合せ

お電話またはメールにて。3日前までにお名前・ご連絡先・受講される講座名をお知らせください。

たのしい音楽療法研究所(日本音楽療法学会認定音楽療法士 古儀裕子・山本知香)

電話 072-633-6333

メール koromaru_mt@yahoo.co.jp

◆後援 京都音楽療法研究会

◆内容

①セラピストのあり方を考える——「自分らしさ」をめぐる (講師 北田朋子)

みなさんは、「セラピスト」という役割を担って音楽療法などの場に立つ時、どんなことを考えたり、思ったり、願ったりしていますか？

私は、役割を持っているからといって対象者の人たちを見下ろす立ち位置では居たくないし、普段人と関わる自分とそれほど離れないような自分…つまりはセラピストであるときもないときも「自分らしく」居たいなあと思いつつ、やってきました。音楽療法の世界から、臨床心理学…特に「自分らしい」感じを大事にする人間性心理学に馴染むようになり、「自分らしさ」って何だろう？という疑問や、私の場合はどんな感じで居るのが「自分らしい」のだろう、「自分らしくない」ように感じる時でも、その場面における振る舞いとしては「自分らしい」と言えるかもしれない…など、どんどん問いが湧いてきて、迷いながら今に至ります。

この講座では、そんな私がお話しますので、「セラピストはこうあるのがいい」というような正解を出すようなものにはなりません。私自身の迷いの道筋を丁寧にたどっていくことを通じて、「セラピスト」という立ち位置について皆さんが自分なりに考えてみたり、「療法」ということを改めて考えてみたりする時間になればいいなと思っています。

【北田朋子プロフィール】

臨床心理士。東亜大学大学院博士後期課程(臨床心理専攻)に在籍中。

追手門学院大学文学部心理学科卒業。京都音楽院音楽療法専修科修了。元(株)JEUGIA 京都音楽院副院長。「長崎おちか国際音楽祭」音楽療法講座講師。現在、東亜大学学生相談室、老人保健施設アコール、福岡市ひきこもり地域支援センター「ワンド」非常勤臨床心理士。京都音楽療法研究会立ち上げ人。

②音楽療法士の声について考える——その重要性と作り方 (講師 水上恵美)

普段何気なく使っている声。呼びかける、返事をする、話す、歌う、など、音楽療法のセッション場面でも様々に使われています。

とても身近で気軽に使うことができる音＝「声」は、人間の身体から直接発せられる、身近であると同時にとても特別なものでもあります。声の様子が相手に与える影響については皆さんも感じられているところではないでしょうか。

そして、身体から発せられるということから、間違った使い方をしてしまうと身体(のど)を痛めてしまうことにもつながります。

この講座では、声の重要性をお伝えすると共に、声を出す時に気をつけたいことや、普段のメンテナンスなどについても、ちょっとした実践を交えてお伝えしたいと考えています。正しい発声で身体を守り、声により磨きをかけることは大切であるとは分かっている私には無理・・・と遠ざけてしまわずに、自分にとっての良い声を求め、得ていくきっかけにさせていただきたいと思います。

【水上恵美 プロフィール】

日本音楽療法学会認定音楽療法士・ヴォイストレーナー。

滋賀大学大学院修了。山松質文主宰「ミュージックセラピー研究会」で音楽療法の研鑽を積み、江原音楽療法専門学校講師を経て、現在京都音楽院講師。大東市子ども発達支援センター他における音楽療法士として活躍し、数多くのセミナーなどでも講演。

きっと、めちゃくちゃおもしろい講座になると思います！

企画者の私もとっても楽しみにしております。

乞うご期待～♪（山本知香）

山本さん、ありがとうございます。みなさん、そうなんです…。とても関係者なのと、一応、この研究会が「後援」ということになったので、こんなにたくさん紙面を使ってみました。夏真っ盛りの時期ですが、北田に会いにでもきてくださいー。水上先生の声の講座は心からおすすめできるし（笑）。

そして、この後に例会（という名の飲み会）をしようと思います。下記をご覧ください。

3.次回例会

京都音楽療法研究会 第15回例会のお知らせ

例会について、小さな案はちょこちょこ出るものの、場所や日程や色んな兼ね合いでなかなか決定出来ずにいました。

今回、友寄さんから、「とりあえずは納涼大例会にでもして、楽しんだらどうだろう」という案をいただき、速攻採用した次第です。

夜外出するのは難しい方もおられるとは思いますが、夏休みだし…短時間でもどうでしょうか。

日 時：2016年8月20日（日） 18:30頃～

内 容：納涼大例会（飲み会です…。）

申 込：7/31（日）までにメール（研究会宛。上記参照。）or ハガキ（畑陽子様宛）にて。

参加費：割り勘です。3,000円～5,000円で納めたいです。

集合時間と場所：18時に川端三条（京阪三条）の北東角、ブックオフの前辺り。

（そこだととりあえずぎりぎりまで涼んでから集合できそうなので）

☆ 開催場所は未定です。人数が大体確定してから決めようと思います。四条から三条、京都駅…など、アクセスの良い所で探そうと思います。

事前にお店を知りたい方、お店で決める!という方、その旨記載してお申し込みください。個別にご連絡しますね。

☆ どなたかに幹事をお願いしたいと思っておりますが、当日何かありましたら、研究会のメールか北田の携帯にご連絡ください。

☆ 「このお店よかったよー」「この店行ってみたいー」などの情報もお待ちしております。

4.編集後記～下関だより～

「みんなの掲示板」にのせた講座のオファーをいただいた（このいい方っこいい）時、「今一番考えてることは何？」と聞かれました。そう聞かれて考えてみると、「音楽療法」としてやっている時も「臨床心理」としてやっている時も、普段の自分とどう違うんだろうとか、理論の勉強も大事だけど居たい在り方を考えるのって大事だよなあとか、でも居たい在り方でいるのはなかなか難しいなあとか、そんなことをずっと考え続けてきているなと思ったのです。多分これからも考え続けるのだと思いますが、今回この機会に一度アウトプットしてみたいなと思っております。

皆さんは、そんなこと考えますか？いつもどんなことを思ったり考えたりしていますか？

